



のぞみ 希望

学校
ホームページは
こちら



学校ホームページアドレス <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sugita/>

「杉田の時間」について

副校長 渡邊 智志

11月の創立150周年記念式典では地域・保護者の皆様のご協力をいただきながら、つつがなく執り行うことができました。午前中の児童の部、午後の地域の皆様に向けた式典、ともに参加いただいた皆様からありがたいお言葉をいただきながら幕を閉じることができ、教職員一同、うれしく思っています。本当にありがとうございました。

記念式典などの行事をいつも彩ってくれている、本校のマスコット「ウメニー」ですが、平成25年度の5年生が「杉田の時間」で生み出したキャラクターです。この「杉田の時間」は学習指導要領の「総合的な学習の時間」に位置づけられる学習活動で、3年生以上の児童が取り組んでいます。児童の発想や思いを生かし教科横断的な学習形態で進められます。環境問題や福祉、伝統文化、キャリア教育など今日的な教育課題を探究的に学べるよう学習目標を設定しますが、本校では特に「地域とのつながり」を重視して進めています。そのため「杉田の時間」という名称でカリキュラムに位置づけています。



本年は創立記念式典に向けて「杉田っ子音頭」の振り付けを地域の踊りの先生に学びながら創作するなどの学習がみられました。その他にも理科の学習から派生して栽培活動やカイコの飼育等に結び付ける学習、公園の樹木札の作成、杉田梅を生かした新しいメニュー作りなどの学習が展開され、どれも外部の方々から直接ご指導をいただき授業を行っています。

個別支援学級の児童は環境の学習と関連させてエコたわし作りの活動を行っています。低学年の児童も生活科の学習として上級生とともに取り組んできました。12月中に自分たちの保護者に向けて販売会を行います。その後、一般の方に向けた販売会も計画しています。



これら「杉田の時間」の活動を継続していくうえで、地域・保護者の皆様にご理解いただきたいことが2点あります。一つめは「その年ごとに活動が変わる」ことへの理解です。ご協力いただく方には「また来年も指導したい」と考えてくださる方が多く、本当に頭の下がる思いなのですが、児童の思いから学習が始まるため、ご期待に添えない場合が多いです。二つめは内容によって保護者の方に経費の負担をお願いする場合があります。これは「はまっこ未来カンパニー」等市教委の補助も活用していますが、協力いただく先生の所属団体によっては児童に配付するものが有料になる場合があります。教材を持ち帰る、試食するなど児童に返る学習になりますので、時には数十円から数百円のご協力をいただくことも考えられます。今後も「杉田の時間」を持続可能なものにしていきたいと考えています。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。